
乾久美子＋東京藝術大学 乾久美子研究室 展

小さな風景からの学び

2014年4月18日（金）～6月21日（土）

会場＝TOTO ギャラリー・間（東京都港区南青山 1-24-3 TOTO 乃木坂ビル 3F）

休館日＝日曜日・月曜日・祝日

開館時間＝11:00～18:00 ※2014年4月より金曜日も18:00閉館となります。

入場無料

講演会：2014年4月24日（木）18:30～

事前申込制 会場＝建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）



大量の写真进行分类する作業が続いた

展覧会概要

TOTO ギャラリー・間では、建築家・乾久美子氏と乾氏が教鞭を執る東京藝術大学・乾研究室の学生によって行われた、都市のリサーチ研究成果を紹介する展覧会を開催いたします。

乾氏は近年、陸前高田の「みんなの家」(2012年)の設計に参画した他、現在では宮城県延岡駅周辺の整備プロジェクトや宮城県七ヶ浜町と岩手県釜石市における学校建築などが進行中です。こうした「多くの人の集まる場所=公共」のあり方を探る中で、設計者として日本の風景の多様性を再認識し、人が自然に引きつけられる場所のもつ魅力への関心が高まり、今回のリサーチが始まりました。

「小さな風景からの学び」と題された本展では、乾氏のほか、研究室の学生や乾久美子建築設計事務所の所員が行ったリサーチの、日常のささやかな現時点での成果を紹介します。半年以上をかけて、延べ45都道府県、約200を超える市区町村を取材する中で出会った風景を撮り続けた結果、その総数は約18,000枚にもものぼりました。それらの写真を類型学的に分類していく中で見出された視点を加えながら分析してきました。

会場では、そうした類型化の過程で導き出されたキーワードである「サービス」という切り口で選ばれた約2,000枚あまりの写真を178ユニット(写真群)に層別して紹介します。

こうして撮りためられた大量の写真が、これからの建築のあり方を考えるヒントを与えてくれるのではないのでしょうか。

展覧会情報

展覧会名(日)	乾久美子+東京藝術大学 乾久美子研究室 展——小さな風景からの学び
展覧会名(英)	little spaces Kumiko Inui + Tokyo University of the Arts Inui Lab
会期	2014年4月18日(金)～6月21日(土)
開館時間	11:00～18:00
休館日	日曜日・月曜日・祝日
入場料	無料
会場	TOTO ギャラリー・間 〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 TOTO 乃木坂ビル 3F TEL=03-3402-1010 URL= www.toto.co.jp/gallerma/
交通案内	東京メトロ千代田線 乃木坂駅3番出口徒歩1分 都営地下鉄大江戸線 六本木駅7番出口徒歩6分 東京メトロ日比谷線 六本木駅4a番出口徒歩7分 東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営地下鉄大江戸線 青山一丁目駅4番出口徒歩7分
主催	TOTO ギャラリー・間
企画	TOTO ギャラリー・間運営委員会 特別顧問：安藤忠雄 委員：岸和郎／内藤廣／原研哉／エルウィン・ビライ
後援	(一社)東京建築士会／(一社)東京都建築士事務所協会／(公社)日本建築家協会 関東甲信越支部／(一社)日本建築学会関東支部

建築家紹介

乾久美子氏による展覧会コンセプト文

小さな風景からの学び

半年以上かけて、学生やスタッフと共に「小さな風景」を撮影することを繰り返してきました。気になる風景があればとにかく撮影し、毎週のように持ち寄り、分類をし続けたのです。「気になる」などというといかにも適当な感じがしますが、人は、そうした言葉にならないぐらいの感情の動きで空間の魅力を判断しているのではないかと考えてみたのです。

最終的に大量の写真が集まりました。「気になる」という撮影者の気持ちがよくわかる風景ばかりです。見るものを誘い込むような魅力にあふれ、あたかも擬人化したくなるような表情の豊かさがあります。しかし撮影されてきた対象物は大きくバラツキがあり、共通する「何か」はそう簡単には見えてきません。最終的に見つかったのは「サービス」という言葉でした。生態学で使われるこの言葉を写真の中の風景の評価に適用すれば、そこから何かが学べるのではないかと考えたのです。

展覧会では、大量の風景写真の展示を通して、風景がもし出すさまざまなサービスの表情を楽しむような視点と、そこからの考察を提示します。自然からのサービス、人為的なサービス、偶然のサービス、ユーモアのあるサービスなど、私たちは空間の中でさまざまな次元でサービスを楽しみつつ、その質を表情として読み取っているのではないかという仮説を通じて、「生きられた／計画された」といった区別を超えた空間や建築の価値のありようを考えていきます。

乾久美子

乾久美子 (いぬい・くみこ)

1969年大阪府生まれ。1992年東京藝術大学美術学部建築科卒業。1996年イエール大学大学院建築学部修了。1996～2000年青木淳建築計画事務所勤務を経て、2000年乾久美子建築設計事務所を設立。2011年東京藝術大学美術学部建築科准教授就任。主な建築作品に、「Dior Ginza」(2004)、「アパートメント I」(2007)、「フラワーショップ H」(2009)、「KYOAI COMMONS」(2011)など。現在は東北で小・中学校の計画や、宮崎県延岡市におけるまちづくりが進行中。



調査メンバー：東京藝術大学乾久美子研究室／乾久美子建築設計事務所
(左から) 吉野太基 宮崎侑也 森田夏子 下岡由季 乾久美子 野上晴香 西澤徹夫 森中康彰 谷田一平

展覧会の見どころ

[1] 「普通の、日本の、ささやかな公共」から見えてくるもの

私たちの日常には、人を包み込むような優しさを感じる空間がある。そんなきっかけからこのプロジェクトは始まりました。

その場が生み出された根源的な何かを感じることでできる空間を採集する。撮影者それぞれが「気になる」という理由で撮られた風景は、半年以上の調査を経て 18,000 枚にのぼりました。

そこから、人の手が加わっている風景を選別し、さらに「平べったい」「壁によりそう」「積み上げる」等々といった、その形状や状態など、同じような質をもつと思われるもの同士を 23 のグループ、178 のユニットに層別していきました。

その過程で導き出されたのが「サービス」という概念でした。自然や環境などから享けるサービスから、人が行うサービスまで、あらゆるものに目をむけ、その表情をつぶさに観察しています。

このようにして、切り取られた圧倒的な数の写真一枚一枚から、ささやかな光景に現れる「人を引きつける望ましい空間」とはどのようなものかを読み取っていただければ幸いです。

関連プログラム

乾久美子講演会 「小さな風景からの学び」

日時	2014 年 4 月 24 日（木） 17:30 開場、18:30 開演、20:30 終演（予定）
会場	建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）
定員	350 名
参加費	無料
参加方法	事前申込制：申込期間内にウェブサイトよりお申し込みください。 URL= www.toto.co.jp/gallerma/ 抽選の上、2014 年 4 月 16 日（水）までに結果をご連絡いたします。
お申込期間	2014 年 2 月 24 日（月）～4 月 6 日（日）

関連書籍

『小さな風景からの学び —— さまざまなサービスの表情』

著者	乾久美子＋東京藝術大学 乾久美子研究室
発行日	2014 年 4 月 17 日（木） 予定
体裁	B5 判変型(175×252mm)、ソフトカバー、240 頁（予定）
発行	TOTO 出版（TEL＝03-3402-7138 URL= www.toto.co.jp/publishing/ ）



[1] 東京都中央区



[2] 熊本県阿蘇郡蘇陽町



[3] 東京都目黒区 | 目黒川



[4] 愛媛県今治市 | 大三島ふるさと憩いの家



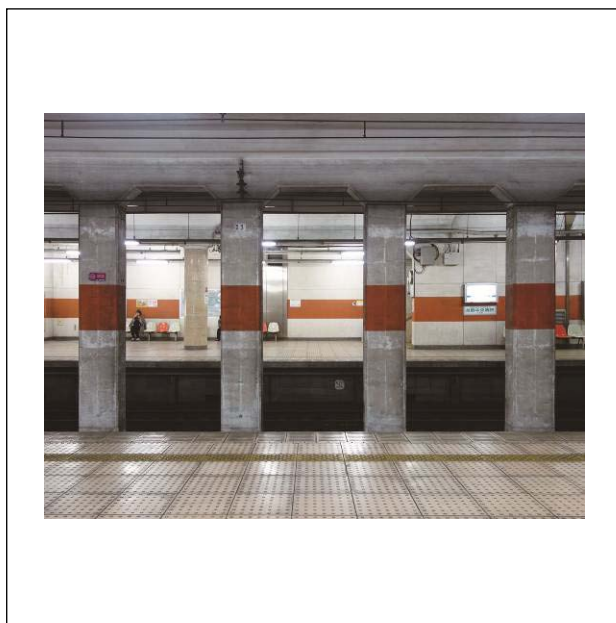
[5] 石川県輪島市



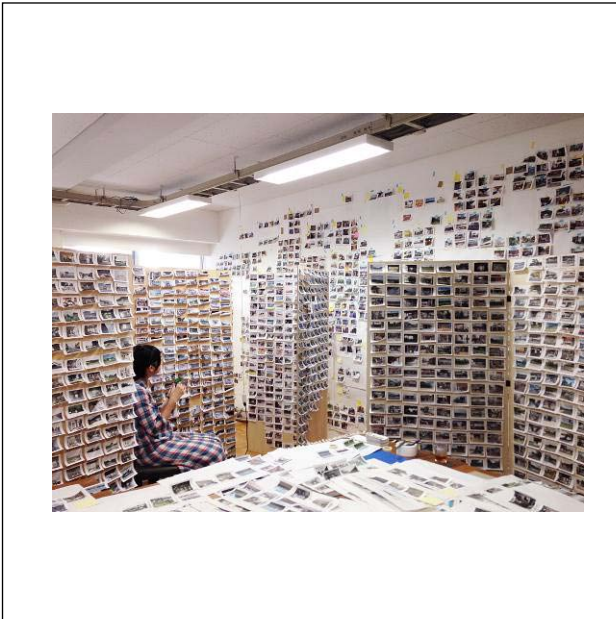
[6] 京都府与謝郡伊根町



[7] 栃木県宇都宮市 | 豊郷北小学校



[8] 長野県長野市 | 権堂駅



[9] 写真の分類作業